



11月を振り返って ～行事を終えて～

今日から12月ですが、先月のことを振り返ってみます。

3年生にとっては、なんといっても修学旅行。無事に終わることができ本当によかったです。天候にも恵まれ、修学旅行を成功させようとする3年生の気持ちのこもった温かみのある修学旅行になりました。1週間後の2年生の校外学習もいいお天気。雲一つない青空と太陽の塔をバックに撮ったクラス写真。そして学校に戻ってきた皆さんの顔を見るとその成果は伝わってきました。

そして先週、3年生は進路懇談会がありました。いよいよ自身の進路決定に向けて考えていく時期になりました。担任や進路担当の先生、保護者と十分に話し合い、よく考えて進路決定してください。最終的に決めるのは、自分自身です。放課後、残って自主的に学習する人もいます。がんばってください。

さてもうひとつ、先月は、後期生徒会役員任命式と前期生徒会役員の退任式がありました。前期とはいえ、1年間にわたり生徒会役員を務めてくれた5名の皆さん、お疲れさまでした。私は、1年前の所信表明演説で、皆さんの「自分を変えたい。」と言ったことがとても印象的でした。そして、1年後、「僕が生徒会に入った理由は、自分を変えるチャンスだと思ったからです。以降、何事にも積極的に行動できるようになりました。」ということ退任式で言いました。思い通りにならないこともあったと言っていましたが、生徒会役員が中心となって、みんなで力を合わせて色々なことをやってくれたことは忘れません。自分を変えるチャンスは、結局自分しだい、自分の決意とそれを続けることが大事だと身を以て教えてくれたように思います。(退任のあいさつは職員室前にも掲示しています。見てください。)

先輩方の思いを受けて、これから後期の生徒会役員が中心となって田尻中をより良い学校になるよう頑張ってください。朝のあいさつ運動では新しく作ってくれた「あいさつしよう」ののぼりが上がっており、意気込みが感じられます。また、生徒の任命式の言葉の中に、「いじめのない学校にしたい。」と言う言葉が出てきました。先日行われた生徒会サミットで話し合われた内容でもあります。いじめやいじめをつくる空気をなくしたいという内容でしたが、ぜひ取り組んでほしいと思います。

12月も、テスト、期末懇談会と続きますが、手洗い、マスク着用など引き続き新型コロナウイルス感染症対策やインフルエンザ予防に努めてください。

(学校長 織田 容子)

～人権週間について～

12月10日は国際連合が定めた「人権デー」です。それを受け、わが国では、毎年、12月4日から10日までを「人権週間」と定めています。その期間中、人権に関する人々の意識を高め、平和で、人に優しい社会をつくるために全国各地で色々な啓発活動が行われます。最近では、新型コロナウイルス感染症に関する差別やそこからくるいじめのないようにと言われており、学校通信でも書きました。私たちひとりひとりがそれぞれ幸せに生活するために、「相手に対する思いやりの心」「かけがえのない命」を大切にすることを考える週間にしてほしいです。

PTAより ～次年度PTA役員選出について～

規定では、11月末までに役員が決定しなかった場合、抽選での選出となっておりますが、次年度の役員選出につきましては、皆様のご協力により、4名の方に快諾を頂きました。

誠にありがとうございました。引き続き、PTA活動へのご協力をお願いいたします。

各学年のとりくみを紹介します

【1年生】障がい者理解学習の成果を発表しました

先月号から紹介している障がい者理解学習。11月は、班別の調べ学習の成果を互いに発表しました。1班15分という短い時間でしたが、他のクラスに行き、模造紙を使いながら、自分たちが調べたテーマを精一杯伝えていました。ただテーマについて話すだけでなく、クイズをする、手話を実演してみせる、模造紙以外の物も使って説明する……それぞれの班がクラスみんなに自分たちの思いを伝えるための工夫を凝らしていました。聞いている生徒も真剣な表情で、時間の許す限り質問をし、発表者から伝えられる事を吸収しようとしていました。

発表が終わった後も、発表者は今回の発表でうまくできたこと・できなかったこと、手ごたえや反省点などを、聴者は発表を聞いての感想や思ったことをワークシートにまとめていました。

障がい者理解学習はまだ続きますが、今回の活動を通じて、障がい者についての理解を深め、誰かに自分たちの思いを伝えることの難しさ・大変さ、伝わった時のうれしさ・感動を学びました。



【2年生】校外学習に出かけました

11/17(火)、吹田市の万博記念公園内にあるイングリッシュビレッジ(英会話体験施設)・ニフレル(動物施設)にて校外学習を実施しました。イングリッシュビレッジでは、班ごとに郵便局・TVスタジオ・レストラン・航空機内・観光バス等の設定で、それぞれの職業について英語を通して体験しました。初めは、緊張した面持ちでインストラクターとやり取りしていましたが、次第に積極的な会話が見られました。ニフレルでは、優雅に泳ぐ魚や勇猛なホワイタイガーやワニなど、生き物の動きに癒されるひと時でした。

また、午後は万博記念公園広場にて食事。班ごとに和気あいあいと昼食を楽しみゆったりとして時間を過ごしました。最後は「太陽の塔」をバックに記念撮影。帰りのバス内ではぐっすり…。決められたルールをしっかり守り、有意義な一日となりました。



【3年生】修学旅行で、より仲間として団結しました

11/8(日)～9(月)にかけて兵庫県に修学旅行に出かけました。

1日目は、神戸の「人と防災未来センター」にて映像視聴、展示見学、液状化・耐震技法の実演を通して、改めて震災被害と今後の備えの重要性を学習しました。事前に、日本赤十字社の森さんを講師に招き、日本や世界の地震被害等による被災地支援活動の実態や今後、発生が懸念される災害に対する備えについて学習したこともあり、真剣な眼差しで展示や説明に心を傾けていました。

夕食後は、一日目を振り返り、また今後の過ごし方についてクラスミーティングを実施しました。以下の5つのテーマについて、個々で考え、全員で共有し合う時間をもちました。

- ① 人と防災未来センターで感じたこと
- ② 班活動で良かった点・反省点
- ③ 残り1日を楽しむために、どう頑張るか
- ④ 半年間を過ごして、各クラスのいいところ
- ⑤ 残り4か月、各クラスでどう過ごすべきか

どのクラスも、自分のクラスを前向きにとらえ、各自が自分の学級に安心感と誇りを持っていることがわかりました。普段、感じていながらもなかなか伝えられなかった感謝や改善点についても、仲間を尊重しながら本音で話すことができ、よりクラスの信頼感が高まりました。

改めて、校外行事を実施できるありがたさと、行事だからこそ深まった仲間意識を再認識した2日間でした。



12月・1月の予定

12/2(水)	期末テスト【～4(金)】
21(月)	期末懇談会【～24(木)】
25(金)	2学期終業式・職員会議
28(月)	冬季休業開始【～1/5(火)】
1/6(水)	始業式
13(水)	1・2年生チャレンジテスト 3年生学力診断テスト
20(水)	3年生 学年末テスト 1週間前
27(水)	3年生 学年末テスト【～29(金)】

冬を迎えて、1年を振り返る

師走を迎えました。先月中旬より寒さが増し、木々の紅葉・落葉が一気に進みました。毎朝、校庭周辺の清掃が大変です。部活動の朝練習に来た生徒たちとともに、競うように落ち葉を集めるのが最近の日課となりました。

個々の落ち葉をよく見ると、それぞれ、色・大きさ・形の違いに気づかされます。茶色に枯れて赤子の手のひらの大きさに縮まったものもあれば、黄色の葉・緑のまま落ちていたものもあります。中でも、桜の葉は大きく、濃い赤茶色をしており、どれも立派で堂々としている感じがします。桜は春に満開に咲いた統一感のある鮮やかな花びらが印象的ですが、紅葉もまた、それぞれの葉の個性の強さに驚かされます。自然は、各季節がもたらす雄大さに純粋に感動を覚えると友に、その変化の様子から、私たち人間が学ばされることも多いことに気づかされます。

さて、春夏秋冬の四季がはっきりしている日本では、季節ごとに人の生き方を考える機会でもあります。冬である現在、そして今月は、この1年を振り返り、来年や次年度に向けて新たな決意や準備をする時期にあたります。

1年生は、中学に入学した4月以降、昨年とは全く違う生活を過ごしました。戸惑いながら、先輩に必死についていく毎日だったと思います。また、授業ごとに担当の先生が異なり、定期テストへの準備も計画の通りに進めることや、宿題に代わる自主的な予習復習の大変さを痛感したことでしょう。

そんな今、何が成果で、何が課題なのか。しっかり整理して下さい。

2年生は、先輩という立場がなかなか実感できないスタートとなりました。しかし、学校が再開された6月から個々がしっかりと課題に向き合い、部活動再開後、1年生への対応を模索しながら活動に臨んでいた姿が

印象的です。今では、学校の中心を担う立場として、授業、生徒会・委員会活動、部活動に励んでいます。

そんな今、さらに自分をのばすために何を反省し、次につなげるべきか。じっくり考えましょう。

そして3年生。進路への不安を抱えながら休校期間を過ごし、週ごとに配信される授業動画を見ながら、配布されたプリントを用いて家庭学習に励みました。再開後は不安を持ちながらも口には出さず、黙々と取り組む姿が印象的でした。体育大会では一丸となって出場選手をたたえ、心の底から「仲間の団結力」を見せてくれました。修学旅行で学ぶ姿・楽しむ姿に一瞬を大切にす姿勢が徹底されていました。

そして今、これまでの努力の成果が「受験」という本番となって試される時が迫ってきました。不安を少しでも自信にかえて迎えるために、今、すべきことは…。

各学年では各学期の初めに目標を立てました。特に、校内に掲示された2学期の目標をもう一度見つめなおしてください。その目標について、じっくりと振り返る時間を持ってください。また、2年生は、学年で取り組んだ「心の使い方」についても振り返ってみてください。

人間生活の中で、順調な時もあれば、失敗するときもあります。むしろ、思い通りにいかないことの方が多いのではないのでしょうか。そんな時、失敗をどう受け止めますか？初めのうちはショックに耐えられないと感じることもあるはず。でも、いつまでも落ち込むのではなく、「次はこうしてみよう」と顔を上げてください。失敗を経験するうちに、心が強くなってきます。

校庭の木々は、すっかり葉を落として厳しい冬を耐え、春には新たな花を咲かせるための備えをしています。寒波、降霜、降雪…人のように屋根の下で雨風をしのぐことはありません。身をもって冬の厳しさを受け止め、動じることなく一定の地にたたずんでいます。

冬、そして年末を迎え、じっくりと自分を見つめる時期にあたり、自分の周囲にある自然からヒントを得て、今後の自分の在り方を考えて欲しいと思います。

(こども支援コーディネーター 横井武志)